

ハッピネス・ヒル ワンコインコンサート

入場料はワンコイン
お気軽なチケットレス

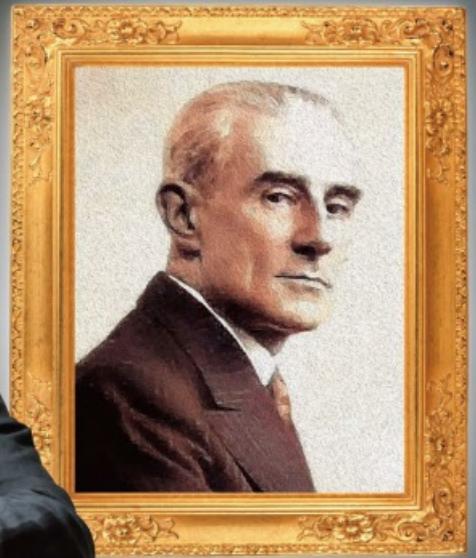


作曲家・ピアニストの加藤昌則氏がクラシックを楽しく解説!

より深くコンサートを楽しんでいただく為に、毎回テーマに沿って音楽の「なぜ?」「なに?」「どうして?」を解説いたします!

2019
7/23 火 **サマーセミナー
「チャイコフスキー講座」**

2019
8/20 火 **サマーセミナー
「ラヴェル講座」**



現在、
NHK FMラジオ「鍵盤のつばさ」
パーソナリティを担当!

かとう まさのり
出演 加藤 昌則
(作曲家・ピアノ)

内容

- ♪ ロシアの作曲家について知ろう。
- ♪ チャイコフスキーのメロディーメーカーぶり、そして意外にもそれを支えるオーケストレーションの妙を実感。
- ♪ チャイコフスキーとは切っても切り離せないバレエ。

※内容は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

内容

- ♪ 年代による作風の違いからそれぞれの時代の彼のオリジナリティを見てみましょう。
- ♪ おしゃれな和音、魔法のオーケストレーションはどこから来るのか?!
- ♪ 《ボレロ》はどのようにして生まれたのか?!
- ♪ 「ジャズっぽさ」、「スペインっぽさ」のルーツは?!

※内容は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

当たり前知っているようで実はよく解らない、今更聞けない基本中の基本に立ち返り、クラシックの奥深い世界を楽しく解説!
作曲家や作品を身近に感じてクラシックコンサートをより楽しく感じてください!

開場●13:30 開演●14:00 **全席自由**

幸田町民会館 つばきホール

主催・お問合せ ● 幸田町文化振興協会 TEL.0564-63-1111

入場料●500円

【チケットレスのため、当日会場入口でお支払いください】

※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。
※車イス席の販売は、幸田町民会館チケットセンターのみとさせていただきます。(先着4席)
※満席の場合、入場をお断りさせていただきますので、ご了承ください。
※あとからいらっしゃるお客様分のお支払いや、お席の確保はご遠慮ください。

限定
400席



ピョートル・チャイコフスキー
Пётр Ильич Чайковский
 1840-1893

ロシアの作曲家。

叙情的で流麗・メランコリックな旋律や、絢爛豪華なオーケストレーションなどの要因で人気の作曲家。リズムの天才と言われる、一つのフレーズを発展の連結にしたり、半音階上昇させたり、または下降させたりと他の作曲家には見られない特徴がある。後期の交響曲・バレエ音楽・協奏曲などが好まれているが、管弦楽曲、オペラ、室内楽曲、独奏曲にも人気作がある。



モーリス・ラヴェル
Maurice Ravel
 1875-1937

フランスの作曲家。

オーケストレーションの天才、管弦楽の魔術師と言われる卓越した管弦楽法とスイスの時計職人と評価される精緻な書法が特徴。ドビュッシーと共に印象派(印象主義)の作曲家とされることが多いが、ラヴェルの作品はより強い古典的な曲形式になっており、ドビュッシーとは一線を画している。



神奈川県出身。東京藝術大学作曲科を首席で卒業、同大学大学院修了。

作品のジャンルはオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、作品に新しい息吹を吹き込む創意あふれる編曲にも定評がある。村治佳織、山形由美、宮本益光、奥村愛など多くのソリストに楽曲提供をしており、共演ピアニストとしても評価が高い。王子ホール「銀座ぶらっとコンサート Caféシリーズ」(企画・ピアノ)、東京・春・音楽祭「ベンジャミン・ブリテンの世界」(企画・構成)、「日生劇場ファミリーフェスティバル」(作編曲・構成)、HAKUJU HALL「中嶋朋子が誘う 音楽劇紀行」(音楽監督・ピアノ)など、独自の視点、切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュース力にも注目を集めている。

2001年デビューCD「SOLO」(アートユニオン)リリース。同CDの収録曲の楽譜集も出版。女声合唱組曲「5つのソネット」や宮本益光作詞による合唱組曲「あしたのうた」など楽譜も多く出版されている。05年日本を代表するクラシカル・サクソフォン奏者、須川展也からの委嘱により、「スロヴァキアン・ラブソディ〜サクソフォンとオーケストラのための〜」を作曲、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団の東京公演(サントリーホール)で初演され、その後、須川展也のアルバムにも収録。(金聖響指揮、東京交響楽団)、また09年プラティスラヴァにても演奏され満場の喝采を浴びた。

06年自身初のオペラ作品「ヤマトノオロチ」を発表、日本経済新聞紙上などで絶賛される。その他、神奈川県フィルの定期演奏会での新作「刻の里標石(ときのマイルストーン)」(08年東京オペラシティコンサートホール開館10周年記念公演にて再演)、12年初演「福島復興・復活オペラプロジェクト」作品オペラ「白虎」(第11回佐川吉男音楽賞受賞)、13年初演の管弦楽曲「Legends in the Sky」、14年連作歌曲「二本の木」(王子ホール委嘱作品)、15年「地球をつつむ歌声」(2015年NHK全国学校音楽コンクール小学校の部課題曲)ほか、NHK-FM「FMリサイタル」、「名曲リサイタル」等での自作品の放送終了後、リスナーからの問い合わせが多数寄せられるなど、いわゆる「現代音楽」とは全く異なる視点で書かれた、美しく斬新な抒情性に満ちた作品は、多くの愛好者を持っている。2016年4月よりNHK-FM「鍵盤のつばさ」パーソナリティを担当。長野市芸術館レジデント・プロデューサー。

ホームページ ● <http://www.masanori-music.com/>

公式Facebookページ ● <https://www.facebook.com/masanorikato02/>



加藤 昌則 ● 作曲家・ピアノ
Masanori Kato



Happiness Hill
One Coin Concert